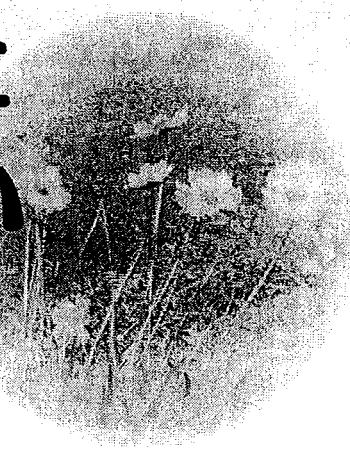


# オオキンケイギク等



## の拡散防止にご協力ください




5月から7月頃に咲いている黄色のコスモスのような花…  
よく見たらオオキンケイギクかも

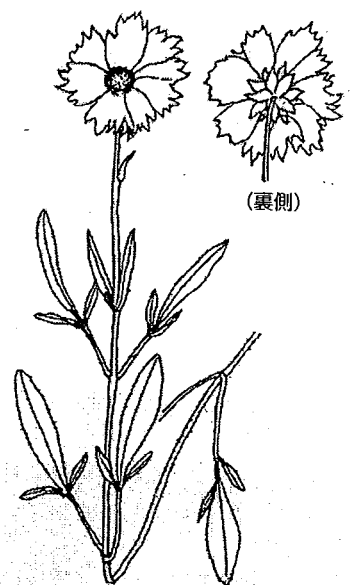
### オオキンケイギクの 拡散防止のために

お願い

1. オオキンケイギクを家へ持ち帰ったり（運搬）、種を播いて育てたり（栽培）しないで下さい。
2. オオキンケイギクが生えている周囲の土は種子が含まれているため、他の場所に移動させないでください。
3. 自宅でオオキンケイギクを発見したら、根から抜き取り、直ぐにビニール袋で密閉し、乾燥させてから燃やすごみに出してください。（捨てる際は密閉した状態で行ってください。）

### オオキンケイギクの特徴

花	黄色で5～7月に咲きます。
茎	高さ30～70cm
葉	対生または互生し、先が少しふくらんだ細長い葉で、両面に毛が生えています。
生息地	金沢市内の全域で発見されています。
備考	<p>キバナコスモスによく似ています。葉の違いで見分けることができます。</p>  <p>← キバナコスモスの葉は、1～2回羽状に深く分裂し、ギザギザしています。</p>



オオキンケイギク  
(キク科 多年草)

植物画:「加賀能登の植物図譜」より

金 沢 市

金沢市で  
確認されている  
特定外来生物  
(全7種)



オオキンケイギク



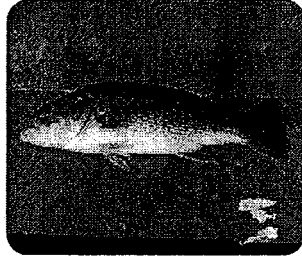
アレチウリ※



オオハンゴンソウ※



ウシガエル※



オオクチバス



コクチバス



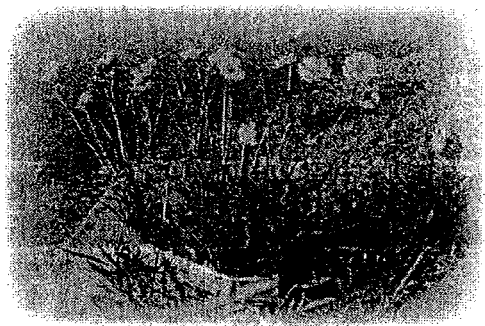
ブルーギル

※写真提供:石川県

オオキンケイギクなどの特定外来生物は、  
外来生物法で次の行為が原則禁止されています。

- 飼育
- 栽培
- 運搬
- 保管
- 輸入
- 人に渡す(譲渡)
- 野外に放つ
- など

オオキンケイギク 何か問題なの？



オオキンケイギクは、もともと日本に生育していなかった植物(外来生物)です。観賞用や緑化のために外国から持ち込まれました。強健な植物のため、河川敷などで大群落をつくるようになり、もともと河川敷に生育していた植物が減少・消失していくという問題が全国で起こっています。

現在、外来生物法で特に問題になる外来生物として「特定外来生物」に指定されています。

オオキンケイギクを駆除する際には

町会または団体などが駆除する時には、金沢市まで連絡くださるようお願いします!

実施する  
前に

- ①団体名
- ②代表者氏名
- ③連絡先
- ④予定日時
- ⑤実施予定場所
- ⑥参加予定人数など

※ごみ袋が不足する場合、ごみ袋を支給いたします。

実施した  
後に

- ①実施日時
- ②参加人数
- ③実施場所
- ④駆除量(ごみ袋の数)など

※ごみ袋が大量にでた場合、回収いたします。  
(少量の場合、燃やすごみの日に出してください)

お問い合わせ

金沢市 環境政策課 自然保護グループ  
TEL:076-220-2507 FAX:076-260-7193  
E-mail : kansai@city.kanazawa.lg.jp